

### 東北研究室

Tohoku Office

#### 1 はじめに

東北研究室は、中枢都市・仙台を中心に地域に根ざした土地利用、交通、地域振興、環境の各分野を対象とした調査、分析、計画立案、政策・事業評価等の業務を行っています。

また、地域の大学・経済界・NPO等と連携し、地域社会を創造するための計画、政策技術の開発に取り組んでいます。

#### 2 主な研究活動

##### (1) 人口減少社会に対応した地域活性化に向けた都市構造、交通政策の調査研究

人口減少社会では、豊かな生活に向け、これまでに整備された交通ストックをフル活用し、地域に応じた政策の方向性を見出すことが不可欠です。

本研究室では、時代に合った交通行動調査（パーソントリップ）を提案・分析し、都市政策及び交通政策の影響を、地域の活力・交流促進・環境等の観点から評価し、持続可能な地域形成を支援する調査研究活動に取り組んでいます。

##### (2) 社会資本が社会・経済に及ぼす影響の調査研究

道路などの交通ネットワークの整備は、社会・経済の様々な面に影響を及ぼします。

本研究室では、応用一般均衡分析などの科学的アプローチにより、道路ネットワーク整備が、人口、雇用、生産額、所得などに及ぼす影響を定量的に計測し、限られた財源の中で如何に社会資本整備を適切に行うべきか、広範な視点から交通ネットワークの調査研究を行っています。

##### (3) 様々なニーズに対応した政策立案

東北地方には、個性豊かな地域が存在しています。

本研究室では、地域の個性を活かしつつ、地域ニーズに対応するために、世界遺産平泉の観光需要対策の継続支援や、東日本大震災後の被災地及び人口減少が著しい過疎地・中山間地の地域情報を収集し、地域振興に関わる調査活動を行っています。

#### 3 主な研究テーマ

##### (1) 都市構造・都市交通の政策立案支援

・政策評価ツールを活かした都市構造（立地適正）、公共交通網形成に係る調査研究

##### (2) 地域、個別交通手段の計画支援

・世界遺産等の観光まちづくりに係わる調査  
・道路網整備の経済評価に係わる調査研究  
・鉄道の需要予測及び政策評価に係わる調査研究

#### 4 社会貢献活動

##### (1) 学会活動

土木学会、日本都市計画学会、日本モビリティ・マネジメント会議（JCOMM）、東北都市学会等の研究発表会や各種行事に参加しています。

##### (2) 自主研究活動

東北の学識経験者、NPO等との交流を通じて、都市・交通政策に係わる自主研究活動、公共交通利用促進の活動を行っています。

・地下鉄東西線開業前後における交通行動変化等の調査・研究  
・カーフリーデー等公共交通利用促進イベント支援